Young
Entrepreneurs
Group of Handa

YEG

えにし 縁 ENISHI

第23回 東海ブロック大会 半田大会

平成22年 10月22日(金)・23日(土)

『絆だ』 古からの薫り 童話の街から新たなStoryに
～友・誘・遊・・and・・YOU～

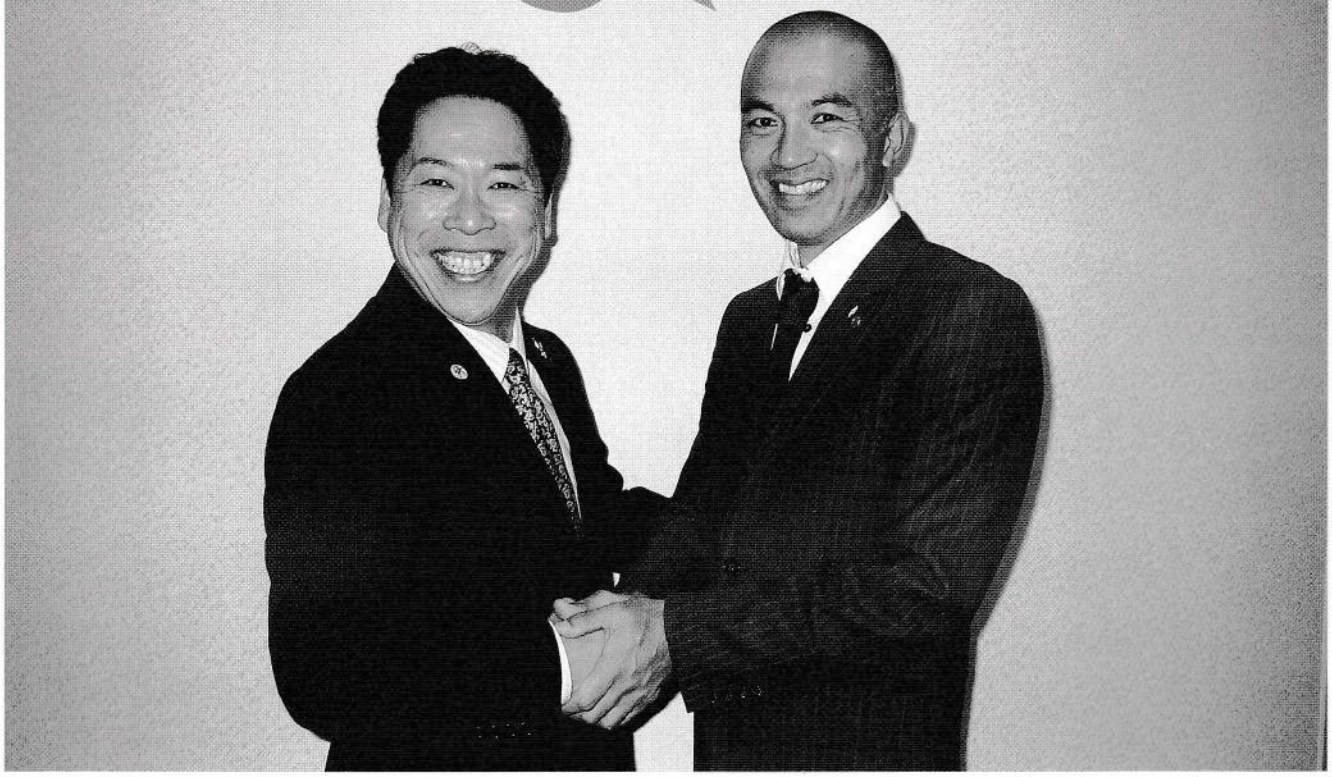
第23回 東海ブロック大会 半田大会
平成22年 10月22日(金)・23日(土)
『絆だ』 古からの薫り 童話の街から新たなStoryに
～友・誘・遊・・and・・YOU～

平成22年度 半田商工会議所青年部スローガン

半田商工会議所青年部会報
2011 APRIL Vol.18

『絆』一歩前に出て、限界を超えて行こう！

平成22年度会長 住田春彦から 平成23年度会長 新美 大へ



平成22年度会長 住田春彦

第23回東海ブロック大会半田大会という大イベントを控えて、気を引き締めて始まった平成22年度。『絆』一歩前に出て、限界を超えて行こう！をスローガンに、いろいろな絆が深まり、メンバー一丸となって取り組み、限界を超える事が出来たのではないでしょうか。

文句も言わず、一生懸命参加してくれたメンバー。かなりの無理をして取り組んでくれたメンバー。いつも笑顔で接してくれたメンバー。思い起こせば、いろいろな事が蘇って来ます。ありがとうございました。

イベント好きで、研修会などは苦手、行動する事にしか頭の回らない、こんな私を一年間支えてくれた、副会長、専務理事、委員長、事務局、本当にありがとうございました。いつも適切な助言をいただきました、監事、直前会長、顧問、相談役、助かりました。そしてこんな大変な年に、日本、東海ブロック、県連へと出向していただきました皆さん、改めまして感謝の気持ちで一杯です。

会長という重い役職ではありましたが、今まで知り得なかった沢山の経験をさせていただく事が出来ました。会長職を経験する機会を与えていただきました、半田商工会議所青年部に感謝致します。

平成23年度は、新美会長の「No.1」の旗印の下、また更なる飛躍をし研鑽に励み、素晴らしい青年部活動が繰り広げられると期待しています。

平成23年度半田商工会議所青年部の新たなスタートに「ブラボー！」

平成23年度会長 新美 大

平成22年度住田会長の下、一大事業「第23回東海ブロック大会半田大会」が無事終わり、スローガンの『絆』を強く感じることができたことと思います。

23年度は一度青年部活動の原点に立ち返り、「規約·目的」第１条にある

①次代を担う経営者等として研鑽をつみ経営能力の向上により企業の発展を図る

②商工会議所活動を通じ地域経済、地域社会の繁栄に貢献する

このことを見つめ直し、経営者として必要な知識・教養を高める研修事業に重点を置き活動し、自社企業PRを通じ、チーム半田YEGとなり各社が繁栄していけるよう努めます。商工業の発展のために行動すること、商売繁盛になるために行動することがこの地域の繁栄に結びつき、元気を創造できる一番の方法であるのではないでしょうか。

しかし、ただ会に属しているだけでは需要は発生しませんので、中小企業経営者は各自が広告塔であるということを自覚し今まで以上に行動していこうではありませんか。

伝統ある半田YEG会長として至らぬ点もあると思いますが、一生懸命努めてまいりますので一年間宜しくお願いいたします。

■プロフィール

事 業 所／税理士法人　新美会計
生年月日／昭和42年９月３日
血 液 型／O型
青年部歴／平成８年入会
　　委員長２回、副会長２回、監事１回を歴任
座右の銘／温故知新
家　　族／妻、子供(小学１年生)、愛犬１匹
趣　　味／ウィンドサーフィン、サーフィン、釣り

第23回 東海ブロック大会 半田大会 平成22年 10月22日(金)・23日(土)

『絆だ』 古からの薫り 童話の街から新たなStoryに ～友・誘・遊・・and・・YOU～

平成22年10月22日・23日、日本商工会議所青年部・第23回東海ブロック大会半田大会『絆だ』古からの薫り　童話の街から新たなStoryに ～友・誘・遊・・and・・YOU～ の開催地テーマの下、半田YEG一丸となり主管させて頂きました。

22日東海ブロック商工会議所青年部連合会の会員総会・会長会議で幕を切り前泊者懇親会では登録参加者が十分に半田の薫りを感じて頂く懇親会が出来ました。その後も夜遅くまで半田の街でメンバーと交流を図って頂きました。本大会となる23日は半田少年少女合唱団の透き通った歌声でオープニングを飾り、記念式典へと繋いで頂きました。記念講演では『未来に繋がるStory～決断・挑戦・改革　新たなるstageへ～』と題し、講師にセイコーエプソン㈱相談役 草間三郎氏を迎え、メンバーに熱いエールを送って頂きました。

6つの分科会では元読売巨人軍・槇原寛己氏の講演はじめ、新美南吉記念館・ミツカン博物館『酢の里』・中埜酒造『酒の文化館』・紺屋海道赤レンガ・はんだ山車まつり・そして常滑YEGさんのご協力で陶芸を体験して頂きました。また、今までにご活躍頂いたOBの皆様にもOBサロンを設営させて頂き、半田の名産をご賞味いただきながら懐かしい友情と思い出を語り合って頂きました。ブロック大会の最後は少し風が冷たく感じる屋外の半田緑地公園において大会テーマソングのライブで大懇親会がスタート、参加メンバーには知多半島のグルメとお酒を十分に召し上がって頂きました。大懇親会の最後には半田大会の想い『絆だ』を次回各務原大会で『愛』に変えて頂くように各務原YEGさんにエールを送り二日間の大会を終了させて頂きました。何よりも天候に恵まれ、参加メンバーに恵まれ、設営する半田YEGメンバーに恵まれそしてご協力いただいた関係各位に恵まれ、開催できたことに感謝いたします。

大会旗を掲げる安藤大会会長と松林東海ブロックYEG会長

開会宣言をする松島実行委員長

「綱領」朗読「指針」唱和する樋口副実行委員長

松林東海ブロックYEG会長挨拶

住田半田商工会議所青年部会長挨拶

草間三郎氏による記念講演

大にぎわいの物産展

第１分科会　槇原寛己氏による講演

第2分科会　「きりんの会」による読み聞かせと新美南吉記念館見学

第3分科会　ミツカン博物館「酢の里」と中埜酒造「酒の文化館」見学

第4分科会　紺屋海道散策と赤レンガ建物見学

第5分科会　山車の見学と西成岩西組のからくり人形実演

第6分科会　常滑まるふくにて陶芸体験

半田YEGバンドによる大懇親会オープニング

盛り上がる大懇親会会場

平成22年度を振り返って

4/12
通常総会

平成22年度通常総会 ●総務委員会

ザ・グランドティアラ半田高砂殿にて通常総会が行われました。半田商工会議所榊原会頭をはじめ、多数のご来賓に出席頂きました。事業計画書・収支予算書の両議案が満場一致で承認され、住田会長としての新年度のスタートを切る事が出来ました。今年度は東海ブロック大会半田大会が開催されるという事で会場内をのぼりで装飾し、半田YEG内での盛り上がりを表現してみました。

5/21
臨時総会

平成22年度臨時総会 ●総務委員会

半田商工会議所3階大会議室にて5月臨時総会が行われました。住田会長による審議案件の説明の後、松島直前会長の事業報告書・収支決算書の説明、酒井・竹内前年度監事の会計監査報告がありました。皆様のご協力のもとスムーズな進行により事業報告書・収支決算書の両議案が満場一致で承認されました。総務委員会としては2回目の設営でしたので、落ち着いて出来たと思います。

5/21
講演研修会

勇気或る一歩を踏み出し「夢」を実現化しよう! ●経営委員会

経営委員会として初めての設営でしたが、多くの青年部メンバーの皆様にご参加頂きました。又村紘氏(ヒューマンマネジメント研究所)による、これからの時代に必要なビジネススキルや「あぼひなま」の法則などを実際に体験して学ぶ事ができ、参加者から「良い研修だった」との声も多数頂きました。厳しい時代ですが「夢」の実現に向けての第一歩に繋がる講演研修会となりました。

6/17
体験研修会

委員会対抗インディアカ大会 ●体験委員会

6月17日㈭半田小学校体育館にてインディアカ体験研修会を開催。「未知なる自分に出会う先、仲間と絆が深まる瞬間、翔べ新たな青年部」をテーマに委員会対抗インディアカ大会を開催しました。未知の体験を通して、仲間との支え合いと助け合いの気持ちを高める事で、委員会内の連帯感をより深めることができたと思います。試合結果として住田会長率いる三役が優勝しました。

7/25
家族交流会

深めよう「絆」広げよう交流の輪 ●交流委員会

テーマを【深めよう「絆」広げよう交流の「輪」】として内海東浜海岸にて家族交流会を開催した。「地引き網漁」では、想像以上の大漁に歓声が湧き、また皆で同じ経験をすることにより連帯感が生まれ「絆」が深まったと思います。漁をすることにより子供たちに「食育」を伝えることもでき大変有意義な会になりました。

8/21
研修会

探索型リアルブレインゲームで半田の奥深さを学ぼう! ●探索委員会

半田YEG研修事業初となる携帯電話を使用したリアルRPG「HANDA QUEST(ハンダクエスト)」は、半田ふるさと検定問題を題材に市内各4エリア(乙川、亀崎、半田、成岩)の名所旧跡神社仏閣や隠れた名店を実際に巡りポイントや店の一押し商品を獲得していくゲームです。炎天下の事業でしたが多くの参加者や行政等から次回開催への期待も聞かれ、ケーブルテレビCACでも放送され大好評でした。

9/4
有志単会親睦交流会

県下YEG有志単会親睦スポーツ大会 ●探索委員会

同日三重県連大会、翌日9月研修会ラフティングという過密スケジュールの中参加者は住田会長含む15名で参加してきました。サウナ並みの体育館の為、半田YEGの知力・体力・笑顔を非情にも奪い去られ7試合全敗。最下位決定戦では残るメンバーの「絆」戦った結果、初勝利。懇親会では東海ブロック大会半田大会のPRをさせていただき当初の目標を達成できました。

9/5
体験研修会

ラフティング

手を取り合い仲間と共に乗り越えようその荒波を!! ●体験委員会

9月5日旧木曽川(美濃加茂市～犬山市)にて体験研修会を開催。「手を取り合い、仲間と共に乗り越えようその荒波を!!」をテーマに木曽川ラフティングを開催しました。記録的な猛暑が続く中でも青年部メンバーは川に飛び込んだり、岩から水面に飛び降りたりと童心に帰って遊ぶメンバーの姿が散見され、多くの方に楽しんで頂けたと思います。そうした遊ぶ姿を見ると、研修の目的であった、青年部が一致団結し、荒波という障害を克服するという経験を通じて、仲間同士の絆を深めることができました。

9/24
OB交流会

築こう!!先輩との「絆」繋ごう青年部の「和」 ●渉外委員会

10月の東海ブロック大会半田大会の成功へ向けてのOB交流会になりました。半田大会の歌やシュプレヒコールでメンバーの士気も高まったのではないかと思います。OBメンバーとの交流という面では各テーブルで親睦を深められたと思います。今回できた「絆」で東海ブロック大会半田大会も現役OBメンバーと一体となって成功できたと思います。ありがとうございました。

10/22-23
東海ブロック大会

第23回東海ブロック大会 半田大会

毎年、東海ブロック(愛知岐阜三重)各地で開催されている東海ブロック大会が今年度、半田の地で開催されました。東海ブロックから、そして全国から1,695名という過去最高の登録を頂き10月22日の会員総会から始まり23日の記念式典・記念講演・6つの分科会・OBサロン・そして大懇親会と多くのメンバーに半田の薫りを感じ、たくさんの絆を作って頂きました。

『絆』一歩前に出て、限界を越えて行こう！

11/3
愛知県 YEG DAY

「元気、やる気、本気! 新たなご縁へのBreakthrough!」

蒲郡の地で、愛知県YEG DAYが開かれました。半田からは52名で参加しました。基調講演では三遊亭歌之介氏の楽しいお話でたいへん盛り上がりました。分科会では文化を知る(芸者)・ビジネス交流会・地を知る(温泉)の3分科会があり、どれも大変貴重な体験ができました。懇親会ではホテルの宴会場で400人超の大宴会でした。

11/14
はんだ ふれあい 産業まつり

2010はんだふれあい産業まつり ●地域委員会

当日は曇りでしたが、暖かく絶好の日となりました。ウォーターダッシュは寒さに弱い事に途中で気付いたので、本当に天気だけが気掛かりでした。結果大好評でほっとしました。また他のイベントもギリギリまで試行錯誤し手前みそですがいい物ができたと思います。早朝から夕方まで大変でしたが、これも委員会メンバーと皆様のご協力あってこそと思っています。

11/26-27
全国 会長研修会

第28回全国会長研修会「志國高松道場」

全国のYEGの会長、次年度会長予定者、熱意あるメンバー、事務局の皆様が香川県高松の地に集結し、第28回全国会長研修会「志国高松道場」(テーマ:洗心の郷 さぬきで創る YEG Spirits)が開催されました。半田YEGからも6名の参加者が全体研修を受けた後、各セクションの分科会に分かれ研修を受け、次代へのYEGのあり方を考える2日間となりました。

12/2
臨時総会

平成22年度12月臨時総会 ●総務委員会

ザ・グランドティアラ半田高砂殿にて12月臨時総会が行われました。次年度の役員が満場一致で承認され、次年度への橋渡しが出来ました。今年度は総会受付をタッチパネル方式で行い、議決権の表示をリアルタイムで表示するという、新しい試みをしました。最初は不安のある部分もありましたが、改善も行い、今では半田YEGのノウハウの1つになったのではないかと思っています。

12/4
サンタ クロース 事業

みんなでひとつのクリスマス ●SC委員会

12月4日(土)新美南吉記念館にて「みんなでひとつのクリスマス」イベントを開催しました。地域の子ども達に8mのツリーにペットボトルを飾ってもらい点灯式をしました。また、ステージでは、ゴスペル・ハンドベル・影絵芝居・プチリサイタル　ブースでは、廃油キャンドル作成・エコはがき作成等行い、子ども達に喜んでもらい思い出に残る事業ができました。

12/23
サンタ クロース 事業

突然サンタクロース2010 ●SC委員会

12月23日(祝・木)今年度で18回目の突然サンタクロースを開催しました。半田市長・商工会議所会頭にも参加して頂きまして、24組のサンタ・トナカイが半田市内の子ども達に夢と希望を届けに行きました。参加して頂いた青年部メンバーも満足して頂いたと思いますし、何より子ども達にいつまでも心に残る思い出を作る事業ができたと思います。

1/27
1月研修会

心技体の経営で一歩前に出て限界を超えて「夢」を実現化しよう ●経営委員会

和田勉氏(BDRエンタープライズ)による、心技体の観点での経営につい講演研修会を開催しました。昔から武道の世界にもある心技体ですが、「心」では会社は何のためにあるのか、何のために働くのかといった人生観や仕事の価値観を学び、「技」では夢実現のための戦略や問題解決方法を学び、「体」では経営者に必要な健康維持のコツ、家族や社員との「絆」の大切さについて学びました。一歩前へ出て限界を超えワクワクした元気経営に繋がる講演研修会となりました。

2/4
半田YEG 青色防犯 パトロール 講習会

半田YEG青色防犯パトロール隊 ●探索委員会

23万件に迫る県内犯罪発生件数は平成15年をピークにそれ以降2割減ったのは県内各地で広まった青パト活動の成果とされています。しかしその後は足踏み状態が続く昨今であることから、今回の受講を機に私たち半田YEGも豊かで住みよい郷土づくりに貢献するため今後も引き続き青パト巡回活動を実施できることを願います。
(参考・H22年1月～12月半田市内犯罪発生件数　733件)

2/18-19
全国大会

伊達に行ってみよう仙台へ。みんなで行きたい全国大会 ●渉外委員会

宮城県仙台市にて第30回全国大会が開催されました。半田からは史上最多人数になる36名で参加しました。分科会に参加し、夜の大懇親会では、東北の食を堪能しました。その後の半田ナイトでは、4YEG同志で楽しく盛り上がれました。二日目には記念式典、基調講演を聞き、松島観光をして帰途につきました。この二日間でより固い絆が生まれたと思います。今回参加できなかったメンバーも来年はぜひ参加して下さい。忘れられない思い出ができます。

3/24
交流会

「絆」～繋げよう未来へ～ ●交流委員会

テーマを「絆」～繋げよう未来へ～とし、半田商工会議所にて会員交流会を開催いたしました。多くの会員メンバー参加のもと、22年度様々な事業を通して各方面にわたり築きあげてまいりました「絆」を再確認するとともに、東日本大震災において今我々経済人に何ができるのか、何をするべきかを多いに語り合う実りある会となりました。この素晴らしい「絆」を次年度以降も繋げていって頂きたいと思います。

お疲れ様でした
出向理事・委員長のひとこと
◎副委員長から委員長への一言

日本YEG企画委員会副委員長

特別出向理事
芳賀康宜
㈲芳賀自動車

『東海ブロック大会半田大会』を開催するにあたり、出向理事として、2年間日本YEGに所属させていただきました。私がYEGに入会して間もない、10年前に全国会長研修会を開催する諸先輩の皆様がどんな気持ちで携わってきたのか？少しずつ解ってきたように思います。全国9ブロックを回らせていただき、色々なメンバーと名刺交換をさせて頂きました。私の600枚を超える名刺は一生涯の宝となりました。ありがとうございました。

東海ブロックYEG理事

特別出向理事
久村俊弥
㈱菓子工房くむら
リヴェールニツ坂

22年度は東海ブロック大会が主管半田ＹＥＧとして行われましたが、私は主催組織のひとつである東海ブロック商工会議所青年部連合会に出向させていただきました。出向先では東海三県から集まった熱意あるＹＥＧメンバーと出会うことができ、半田ＹＥＧのメンバーとしてはもちろん、仕事や一個人としても大きな出会いが実った一年となりました。23年度からはこの経験を生かし半田ＹＥＧの一員として活動してゆきたいと思います。

探索委員会

坂野正幸
㈲坂野
サンポートホテル
ミズホ

最初から渾身の背負い投げ気味の気負いで臨んだ結果、第1回委員会100%出席を達成でき図らずも男泣きしてしまったことは懐かしい思い出です。この探索委員会を信じて1年間過ごしました。池田副委員長をはじめ委員会の皆さんに恵まれ、他の理事の皆さんのご協力のおかげで担当事業を無事終了できました。入会1年目の若輩者を探索委員会理事・委員長に任命して頂き心より感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

池田龍一　副委員長として足りない事ばかりでしたが、委員長、委員会メンバーの暖かいご指導のもと探索委員会副委員長を務める事が出来たと思います。自分にとっても、熱い一年が過ごせたと思います。皆さん本当にありがとうございました。

総務委員会

前田晃教
前田公認会計士
事務所

初めて理事を引き受けさせて頂き、いつも一人ドキドキしておりましたが、住田会長をはじめ、野畑副会長、寺澤副委員長、そしてみなさんのアドバイスを受けながらやって行く事ができました。委員会もみなさん快く参加協力して頂き大変感謝しております。県連は、様々な方と交流が出来、大変面白かったです。色々な所で「絆」を感じる事ができた1年でした。最後にこの場をお借りしまして協力してくれた妻にひとこと「ありがとう！」

寺澤智博　通常総会と臨時総会の設営がメインでしたが、受付のデジタル化に成功し新たな総会を作り上げることが出来たと思います。前田委員長、初めての委員長＆初めての県連出向と一年間大変お疲れ様でした。

渉外委員会

小栗英嗣
㈱コメマゴ

今回、二度目の理事ということで気楽にできるかなと思っていましたが、やはりあまくなく、なかなか思い通りに進みませんでした。しかしながら、修副委員長をはじめ、委員会のメンバーにも恵まれ、他の理事のみなさんの協力も頂き、無事に担当事業も終了でき、一年間過ごせたと思います。この経験をこれからも活かしていきたいと思います。一年間ありがとうございました。

榊原　修　小栗委員長、一年間お疲れ様でした。委員会メンバーをはじめ、他の青年部メンバーのご協力を頂いて、各事業を無事終了することができたのも委員長おかげだと思います。一年間ありがとうございました。

地域委員会

南原靖夫
㈱南原商店

青年部に入会して、12年目で初めて委員長の役職に就きました。今まで一メンバーとして、活動してきましたが、実績なしで委員長になったので勝手がわからず戸惑ったり、迷惑をかけたりと様々な経験をしました。また今年度は東海ブロック大会半田大会もあったので必然的に倍の活動となった１年でした。大変な時に委員長になったなと思いましたが、色々な方からの助言、激励があり無事に務めることができました。本当にありがとうございました。

池田　誠　南原委員長、地域委員会の皆様一年間ありがとうございました。毎回締まりのある委員会は有意義で特に「委員会の重要性」を強く感じた一年でした。残りの青年部ライフは、まったりいこうかなと思います(笑)

SC委員会

平松和臣
平松電気工事

今年度、初めての委員長を務めさせて頂き、色々な事を学び勉強させて頂きました。
委員会メンバーはもちろん、青年部メンバーにも助けていただき、とても良い事業を行う事によって地域の方々に喜んでもらえる事ができました。イベント事業・イルミネーション事業・突然サンタクロース事業全てがみなさんのご協力があってこそ乗り越え達成できた事業だと思います。みなさん本当に一年間ありがとうございました。

鈴木康史　一年間お疲れ様でした。補佐として努めたつもりでしたが、いたらないことが多く申し訳なく思っています。委員会事業は委員長の頑張りで、よい事業になったと思っています。ありがとうございました。

体験委員会

戸田孝士
ソニー生命保険㈱

初めての委員長としていろいろなことを学び、経験をさせて頂きました。
６月にインディアカ・９月にラフティングと体験型研修会を企画させていただき、多くの青年部メンバーにご参加していただいたこと本当に感謝しております。これも、副委員長はじめ委員会メンバーの協力があったお陰です。この経験を糧として青年部活動並びに社業に活かしていきたいと思います。一年間本当にありがとうございました。

石川　暁　戸田委員長、一年間お疲れ様でした。委員長補佐の役目が、かえってご迷惑をかけた時にも優しくご指導頂きありがとうございました。体験委員会で培った貴重な経験を青年部活動に活かしていきたいと思うので、今後とも宜しくお願いします。

経営委員会

堀嵜恒藏
エコソリューションズ㈱

初委員長を経験させて頂き非常に充実した１年でした。そして、私を支えてくれた副委員長やメンバーの皆様、本当にありがとうございました。
事業活動を通して成功や失敗もありましたが、組織を活性化しながら仲間と作り上げる事業のプロセスを楽しみつつ、皆さんと共に自己研鑽する事ができました。また、メンバーとの「絆」も深まり、一歩前へ出て限界を少し超えた、新たな自分を発見する事ができました。

榊原卓哉　学びの一年間でした。五年後、十年後の自分が今の自分を見たら考えが浅はかだとか幼稚だとか思うかも知れませんが、今の自分にとって出来る事、若さを活かした活動を次年度以降も続けて参ります。

交流委員会

渡邉美香
松弘堂

皆さんと作り上げてきた交流委員会は一年を通じて活気ある愉しい委員会になりました。
この一年の中で学んだ事は言葉で表せない程たくさんありますが、中でも決断力・判断力・結束力を特に学び私にとって大変貴重な経験となりました。次年度は県連理事という責任のある立場になりますが、今年度交流委員会で学んだ様々な経験を活かして頑張ってまいりたいと思います。最後になりますが、私を支えてくれた副会長をはじめ副委員長・委員会メンバーの皆さん本当に一年間ありがとうございました。

椴山ゆかり　渡邉委員長、委員会メンバー、担当副会長に心から感謝します。皆さんがどの様な思いで事を進めているか、皆さんに助けて頂くことがいかに有り難いか学びました。それを今後につなげていきます。

新入会員紹介 15名

井戸智恵 衣浦ブラザー	森　圭吾 衣浦ふじGr	榊原直樹 ㈱宝石のタカヤス	角谷健吾 美創観
出口真司 ㈱マルトク建設	坪井英之 衣浦塗装店	田村和広 TRENCH COMPANY	榊原慎吾 榊原石油
大橋　孝 おおはし縫製	良川博子 川田自動車	岩本晃英 ㈱サンウェイ・ジャパン	河村由香里 居酒屋らん
前田幸太 籾山電機㈱	寺田佳史 グッドインテリア	榊原亮輔 庭楽	

平成22年度卒業生紹介
ご卒業おめでとうございます。

朝倉滉一 ㈲朝倉ホンダ販売

平成７年に入会させていただきあっという間に卒業です。青年会議所も入会していましたので２足のわらじでやっていてはと思いましたが最後まで全うすることができました。

青年部は商売を考えて自己研鑽する場だと感じます。ありがとうございました。

臼井喜生 臼井喜生保険事務所

「縁」あって平成13年に入会し、あっという間の10年でした。半田にほとんど知り合いがいなかったのに多くの仲間と出会い、また青年部ならではの貴重な体験を通し「絆」ができました。めぐり合えた皆さんに感謝します。ありがとうございました。

河合英樹 ㈱カワイ米穀

平成８年度入会以来、14年間と言う長きに渡り大変お世話になりありがとうございました。

今後も商工会議所青年部綱領、指針の基、地域の為、自身の会社の為仲間と共に頑張ってください。

高木健二 ㈾梅定

青年部活動に思うように参加することができずご迷惑の連続でしたが、会長研修会、40周年、東海ブロックと関わる事ができ、又それぞれのロゴマークもデザインさせて頂き幸運でした。

卒業後も「縁」を大切にしていきたいと思います。

長い間ありがとうございました。

西方圭作 中央消毒㈱

本年度青年部を卒業するにあたりひとこと。諸先輩に誘われ何も知らぬまま青年部に入りましたが、もう卒業です。

ここで商売人として多くのことを、多くの仲間と学ぶ機会をいただけたことに感謝します。卒業前の数年はほとんど参加できませんでしたが、これからもみなさんに出会えた縁を大切にしみんなのために楽しく商売していきましょう。

杉浦健一 ㈲一誠堂

私の誕生日に住田会長から「お誕生日おめでとう」と大きな声で電話を頂きました。

その一言に会長の責任と情熱、そして思いやりを感じた今年一番心を動かされた一言でした。青年部の皆様、SCスタッフの皆様公私共にご指導とご厚情を賜り有難うございました。

平成23年度　半田商工会議所青年部組織図

会長
新 美 大
（税理士法人新美会計）

直前会長
住田 春彦
（スミヨシ）

監事
菊田 宣彦
（㈲ワンダーホーム）

監事
佐野 嘉保
（㈲美よし亭）

東ブロ出向
直前会長
松林 信吾
（松林工業㈱）

東ブロ出向
ビジネス活性化
荒木 慶太
（㈲知多BMセンター）

県連出向
交流 広報
委員長
渡邉 美香
（松弘堂）

県連出向
交流 広報
間瀬 浩
（トキワ設備工業㈱）

県連出向
研修
柴田 典幸
（㈲ゴムの柴田）

県連出向
新しい風会議
竹内 誠
（㈲竹内物産）

副会長
野畑 俊光
（東海衛生㈲）

研修委員会
永坂 武洋
（㈲永坂鉄工所）

広報委員会
堀嵜 恒藏
（エコソリューションズ㈱）

副会長
芳賀 康宜
（㈲芳賀自動車）

渉外委員会
田中 純一
（㈱総本家田中屋）

地域委員会
浅井 泰博
（㈲大和屋家具店）

副会長
樋口 善久
（樋口金物センター）

体験委員会
坂野 正幸
（㈲坂野
サンポートホテルミズホ）

交流委員会
酒井 一虎
（㈱システムサポート）

副会長
久村 俊弥
（㈱菓子工房くむら
リヴェール二ツ坂）

総務委員会
矢田 泰章
（㈲中京カーペットサービス）

副会長
間瀬 貴裕
（ヤマネ㈱）

サンタクロース
委員会
杉浦 恒治
（杉浦時計店）

専務理事
榊原 康博
（八幡屋菓子舗）

事務局
森 啓貴
（半田商工会議所）

平成23年度 半田YEGスローガン

『No.1』行動力をもって！そしてさらなるStageへ

新入会員募集 ★20歳～45歳の仲間募集!!

私たちは、新たな時代を切り拓くために、豊かな地域を支える青年経済人として若さと活力を持って自己の可能性にチャレンジし地域社会の健全な発展を志しています。あなたも自己の成長と企業そして地域の発展に私たちと一緒にチャレンジしてみませんか。

※詳しいお問い合せは／事務局（担当:森）まで　TEL21-0311
http://www.handa-yeg.com　E-mail　info@handa-yeg.com

編集後記

「平成22年度は一昨年来の不況も既に底を打ち、景気も回復傾向といわれる中、住田春彦会長の掲げた「『絆』一歩前へ出て、限界を超えて行こう!」のスローガンの下、大変多くの課題に挑んだ一年となりました。歴史ある継続事業をしながらも新しい事業にも取り組み、今年度は東海ブロック大会半田大会と大きな事業にも取り組み、今まで以上に強い「絆」をメンバー全員が多方面にわたり築き上げれた年度になったと思います。

平成23年度は新美大会長の下、「『No.1』行動力をもって!そしてさらなるStageへ」のスローガンを掲げ、さらに躍進する年となります。今年度の強い『絆』を次年度に継承し、半田YEGの皆様が『No.1』となり輝けるように強く願いまして編集後記とさせていただきます。

半田商工会議所青年部会報　ENISHI　Vol.18　2011.4.1発行

●編集・発行／半田商工会議所青年部　交流委員会
〒475-0874 半田市銀座本町1-1-1　TEL (0569) 21-0311　FAX (0569) 23-4181

●印　　刷／フジ印刷株式会社